

初富士や目指すピンコロ百二十 令和7年1月4日 6組 瀬戸章嗣  
ー・・・ 辰年10回(120歳)目標プロジェクトの開始 ・・・ー

辰年生まれの私は、昨年7度目の年男になり、過去を振り返りながら、今後の人生設計を模索する1年を過ごしましたが、人生50年と聞きながら育ち、目安60歳の社会人生活を始めながら、30歳代で、「保証はないが、人生100年を生きてみよう」と思うようになり、還暦になった時、中学校での還暦祝い日に、仲間に「次の還暦を目指そう」と呼びかけたのを思い出します。

この時も出席されていたのですが、中学時代の恩師が転校される別れの時の教えが(Where there is a will, there is a way.)で、この言葉は、これまで私の人生で良く思い出して来たのですが、自分としては、その気になって進めばいずれかの道は開ける という教えと理解しています。

この場合、道が開いてこない時もあると承知しておくことが、挫折しないキーだと思うのですが、諦めないで進む中で、思ったのとは違う道が開けてきたりして、経験を積み重ねてきた結果、「何とかなる！」というような気がしてきているのは、面白く、ありがたいと思う次第です。

120歳をプロジェクトに掲げてみると、あと36年間の時間が見えてきて、この36年間で、戦略的に生きてみたいと思ったところです。会社生活で、目的利益達成のための戦略思考を学び、その効率性を確認しましたが、利益ではなく、人生を楽しむことに、戦略的に取り組んでみようと思う次第です。

戦略思考は、戦略目標を立て、それへ向かって、環境分析をベースに、環境整備と行動計画を立て、PLAN-DO-CHECK-ACTIONを続けるわけですが、これを、しっかり、実行してみようと思っています。

おおらかに ゆっくり あきらめず つづける つもりで、時に報告してみたいと、思っているところです。

以上。